



唐沢山…藤原秀郷公の居城趾で、深い歴史を持つ山

令和元年9月1日

## 第22号

発行 佐野市町長連合会  
編集 会報編集部会

## 常盤地区土砂災害・防災訓練

(正雲寺・田名網・小屋・下牧・上牧・岩崎(葛生)・  
中仙波・上仙波・大釜 町会)

避難訓練の様子



航空隊の救助訓練の様子

## 開催した経緯

近年、台風や地震などにより全国各地で土砂災害が多発し、多くの尊い命が失われています。本市においても集中豪雨等により、土砂災害発生の危険性がある区域が多数あります。

常盤地区は山間部に位置しており、土砂災害警戒区域を抱えていることから、住民参加の実践的な訓練を通して、防災意識を高め、土砂災害発生時の被害軽減を図ることを目的とし実施しました。

## 避難訓練及び防災講習

6月16日(日)「常盤地区土砂災害・防災訓練」が、常盤中学校において開催されました。

当日は、「土砂災害警戒情報」が発表され、常盤地区に避難準備・高齢者等避難開始及び避難勧告を発令する。また、土砂災害が発生し、道路が寸断され、孤立集落が発生する。という想定で、訓練が行われました。防災無線や消防団等の広報車による呼びかけで、避難所の常盤中学校体育館に約450名の

**常盤地区**  
(正雲寺・田名網・小屋・  
下牧・上牧・岩崎(葛生)・  
中仙波・上仙波・大釜 町会)



## 下牧町会 石川 明 町長会談

地域住民が避難しました。また災へりによる孤立集落からの救出訓練も行われました。

避難後は、市危機管理課職員による防災講話が行われ、土砂災害から身を守るために、ポインストとして、「①ハザードマップで自分の家が土砂災害警戒区域内にあるか確認する。②雨が強く降り出したら、土砂災害警戒情報や避難情報を注意する。③土砂災害警戒情報が発表、避難情報が発令されたら避難する。」ことが重要であるとの説明がありました。

講話後は、応急手当・応急担架作成、水消火器による初期消火訓練、

地震や煙体験などをを行い、災害発生時の対応策を学びました。

今回の防災訓練により、常盤地区的土砂災害警戒区域が想像以上に多いことを改めて知り、高い防災意識が必要だと感じました。そこでこの訓練において、避難方法の確認ができるこことは良かったと思います。

また、地震や煙体験、AEDを用いた人命救助など多くのことを学ぶことができました。災害はいつ起こるか分かりません。今後も定期的に防災訓練を実施することで、万一本際は、迅速に行動し、被害の軽減を図りたいと思います。

## 会長二期目の就任にあたつて！

佐野市町長連合会長 上岡良雄



この度、令和元年度佐野市町長連合会総会において二期

民が安全で安心して生活を営むには、隣保間交流を密にし、住民の交流事業を促進することにより「助け合い・支え合い」を通して「相互扶助」を目指し、楽しく、明るい地域社会を構築することが肝要であります。

日の会長に就任しました浅沼町会長の上岡と申します。私の自治会活動は町会長をはじめ大伏地区町長協議会長、連合会長を歴任し、通算38年間皆様のご協力ご支援を頂きその職責を果してまいりました。

昨今の町会を取り巻く環境は人口減少、少子高齢社会の進行などにより、国、地方自治体同様町会運営も難しい舵取りを強いられております。町会未加入の問題をはじめ、役員の確保、町会のスリム化、今後益々増えることが予想されますが、地域負担の増は誰が負うのかなど行政では賄いきれない多くの課題も増加傾向にあります。これからも協働により自治会活動にありすることが重要であります。地域住

人のまちづくりは、地域住民を基本にどうえ地域と行政が課題を共に協働により自治会活動にあります。町会長連合会会報

## 連合会総会開かれる！

令和元年5月24日（金）、田沼中央公民館において、令和元年度佐野市町長連合会総会が開かれ、改選について審議し、全議案が承認されました。

令和元年度佐野市町長連合会の新役員は次のとおりです。  
会長 上岡良雄【浅沼町】  
副会長 倉持勇【原町】  
副会長 厚木健志【若松町（城東）】  
副会長 松崎秀雄【万町（葛生）】  
会計 塚田芳夫【若宮上町】  
監事 落合勝敏【金屋仲町】  
監事 尾崎始【下多田】  
事務局 初山正一【会沢第三】



「佐野市小中学校  
適正規模・適正配置  
基本計画（後期計画）（案）」  
地区懇談会

令和元年6月末から7月初旬にかけて、「佐野市小中学校適正規模・適正配置基本計画（後期計画）（案）」に関する地区懇談会が6中学校区（城東中、西中、南中、北中、赤見中、田沼東中）で開催されました。

後期計画（案）は、佐野市第2次総合計画の基本方針、コンパクトシティ構想、市有施設適正配置計画等を踏まえ、現在、実施している小中一貫教育をより一層推進するため、将来的に全小中学校を施設一体型の義務教育学校にするというものです。計画は、小中一貫教育の効果の共有・学校施設の老朽化・複式学級の解消・適正規模基準に基づく通常区域の設定等本市の教育の現状と課題に対応するものとして立案されています。

懇談会には、町会長や地域の皆様が出席し、活発な意見交換が行われました。



**全市一斉清掃**

5月27日(日)

全町会による一斉清掃  
約7トンのごみを回収**平成30年度の事業報告(概要)****視察研修**

10月17日(水)

やまこし復興交流館おらたら  
(新潟県長岡市)

新潟県中越地震の震災被害の状況やその後の復興の過程を学び、防災意識の高揚を図りました。

**新春祝賀会・表彰**

1月17日(木)

ホテルサンルート佐野

新春祝賀会並びに

佐野市町長連合会表彰  
(受賞者56名)**地域づくり検討部会報告**

平成30年度は「町会の再編」と「地区町長協議会の活性化」をテーマとして6回の部会を開催しました。主な内容は、平成29年度の「町会活動に関する実態調査」において、町会の統合・再編の必要があると回答した56町会を対象に、再度、町会再編に関する調査を実施いたしました。また、各地区的課題を出し合い情報交換をし、地区町長協議会を活性化するため、地区町長協議会会长会議を開催しました。

さらに、平成30年度栃木県地域活性化応援事業により地域づくり検討部会のアドバイザーとなっていたいただいた

宇都宮大学地域デザイン科学部中村祐司先生からは、「広域的な枠組みは、各々の町会の伝統や祭りを尊重し、それを残しながら、ゆるやかにつながっていくという方法があります。また、共同でできる行事等から一緒にしていくなど再編は、町会同士の歩調を合わせることが大切です。」という助言をいただきました。

**◆地域課題の解決**

「地域づくり検討部会」において、地域における課題や今後の検討事項について、行政と連携して課題の解決に取り組みます。

**令和元年度の主な事業****◆会報の作成**

市民の皆さんに、より多くの町会に関する情報をお知らせするため、「会報編集部会」で会報誌を作成し、年2回発行いたします。

**◆行政と町会について**

行政と町会との関係性を整理し協働体制がとれるように、各行政機関及び地域担当職員と共に課題に取り組んでまいります。

**◆その他**

- 全市一斉清掃
- 視察研修
- 町長・町会役員を対象とした講演会
- 永年表彰
- 福祉、教育、文化団体の会議などへの参画
- 栃木県自治会連合会事業への参画等
- 市が主催する各種事業への参画

**町会は地域において様々な役割を担っています！**

町会は住民の皆さんと共に災害時の対応、隣近所との絆づくり、いざという時の相互扶助など地域のために様々な活動を行っています。町会活動に対してご理解をいただき、積極的に参加してください。

**●安全・安心な暮らしを守る活動**

自主防犯パトロール、自主防災組織、防犯灯の維持管理、交通安全活動など

**●親睦活動**

お祭りの開催や、子ども会、敬老会への協力など

**●地域環境美化活動**

清掃活動、ごみ集積所の維持管理など

**●地域情報活動**

回覧板や広報紙の配布による地域の情報伝達など

**●地域福祉活動**

子どもや高齢者の見守り活動など

平成30年度 佐野市生涯学習フォーラム 事例発表

平成31年3月2日(土)3日(日)に佐野市生涯学習フォーラムが開催され、初日に若宮上町町会、石塚町(緑)町会及び下多田町会の事例発表がありました。



「遠くの親戚より、近くの他人」「ふれあえるまちづくり」「健康で生きがいづくり」「安心のまち」の4つを柱として「コミュニティづくり」「心のバトン運動」に取り組んでいます。ハーフ成人式や健康お守りを配付し子どもとお年寄りの世代間交流やスポーツを通じての仲間づくりを応援したり、緊急連絡簿の作成、防災訓練を行い、防災意識の向上に努め、万が一の場合は互いに助け合いで、自助共助のまちを心がけています。

住み慣れた街で元気に暮らす

一心のバトン運動

若宮上町町会



若宮上町 町会

町会には、いきいき百歳体操をはじめ卓球、グラウンドゴルフ、輪投げ、カラオケなどのふれあいサロンがあり、住民は各自の体力や趣味に応じたサロンに参加し、健康の維持増進と親睦を図っています。今後も様々な活動を通して地域の絆を深めたいと思います。

A photograph showing five elderly women sitting in rows of chairs in a room with large windows. They are all wearing matching blue and black striped arm warmers over their sleeves. The woman in the foreground is looking towards the camera, while the others are looking slightly to the right.



石塚町(緑)町会

A map of Saitama Prefecture with Urawa City highlighted in red.

石塚町(緑)町会

重要であります。今後も訓練を継続し防災意識の高揚に努めたいと思います。

平成30年度、巨大地震を想定した初の防災訓練を実施し、徒歩での避難、AED研修、消防訓練や防災備品の展示をしました。関係機関の指導で、防災の基本は自助と近隣住民の声掛け等の共助が

はじめの一歩  
一防災に取組む・自警団から  
自主防災会へー

下多田町会 尾崎 始 町会長

甚大な自然災害で多くの人命や財産が失われることから、本町会はこれまでの自警団規約・組織を見直し、将来起ころうる災害には事前の備えが重要と考え、自主防災会を立ち上げました。



アドバイザー	アドバイザー	アドバイザー	アドバイザー	アドバイザー
佐野市町会長連合会は全域167町会で組織化されています。	佐野市町会長連合会は全域167町会で組織化されています。	佐野市町会長連合会は全域167町会で組織化されています。	佐野市町会長連合会は全域167町会で組織化されています。	佐野市町会長連合会は全域167町会で組織化されています。
上岡久保良雄明雄	上岡久保良雄明雄	上岡久保良雄明雄	上岡久保良雄明雄	上岡久保良雄明雄
神戸清次郎	神戸清次郎	神戸清次郎	神戸清次郎	神戸清次郎
川村久郎	川村久郎	川村久郎	川村久郎	川村久郎
田林久郎	田林久郎	田林久郎	田林久郎	田林久郎
坂田久郎	坂田久郎	坂田久郎	坂田久郎	坂田久郎
芳静夫	芳静夫	芳静夫	芳静夫	芳静夫
和純二郎	和純二郎	和純二郎	和純二郎	和純二郎
雄次郎	雄次郎	雄次郎	雄次郎	雄次郎
明雄	明雄	明雄	明雄	明雄

発行者 佐野市町会長連合会

1  
i

卷之三

佐野市は自然災害が少ない土地柄と  
言われているが、大雨や地震による災害  
に対しても少ないので、むような対策が  
必要である。

◆この号から新しいメンバーで編集に取  
り組んでいます。からさわ第22号はいか  
がでしたか。お読みになつた感想やご意見  
をお寄せ下さい。また、掲載してもら  
いたい内容や皆様の町会での活動状況な  
ど、どうぞお手元へお持ちください。

編集後記